

(1) 水産施策等に係る現状報告(オ)

オ その他の取り組みについて

(1) 水産施策等に係る現状報告(オ)

甲子川へアユ、ヤマメ・イワナ放流(5~6月)

5月に甲子川鮎釣協力会を始めとした、関連団体の皆様とともに、アユの放流を実施。

⇒放流数:250kg、当日は取材対応も行った。

6月には市内養魚場である千丈ヶ滝養魚場で育成されたヤマメ・イワナの放流を実施。

⇒総放流数:30kg(内訳:ヤマメ:20kg、イワナ10kg)



甲子川のアユを味わう会(9月)

甲子川鮎釣協力会が中心となり、甲子川で釣れたアユを約700尾集め、振る舞った。今後のアユの放流など資源保護活動のため、募金活動も行った。

⇒集客人数:200人、募金金額77,409円



釜石水産まつりでのサンマ振舞(11月)

市内水産業者に御協力頂き、当市魚市場で水揚げされたサンマの塩焼きのお振舞を実施。

⇒2日間計1000尾のお振舞を実施。

両日とも開始前から列ができ、12時頃には締め切ることとなった。



(1) 水産施策等に係る現状報告(オ)

令和6年度釜石版ブルーカーボン・オフセット制度

「ブルーカーボン」による二酸化炭素吸収量の増大及び排出量の削減効果を取引可能なクレジットとして認証し、そのクレジットの売買を行うことで、カーボン・オフセットの促進を目指す制度。

⇒クレジット発行量:26.0t-CO₂・販売価格:8,800円(税込)/t-CO₂
販売量:20.6t-CO₂ ※3団体に販売

○補足

- ・ブルーカーボンとは:海洋生態系が吸収・固定するCO₂をブルーカーボンという。
- ・事務局:株式会社かまいしDMC
- ・クレジットの発行方法:市内三漁協の養殖ワカメ・コンブの年間生産量をもとに算出。

※ブルーカーボン量の計算式:

海藻類の年間生産量(tWW/年)×(1-含水率)×炭素含有率×質量変換係数×炭素固定計数

- ・クレジットの販売方法:株式会社かまいしDMCが実施するワーケーションプログラムとセットで販売。

※ クレジットの購入のみも受け付けている。

釜石市水産物PR事業補助金について

市内に主たる事業所を有する中小企業者等が、当市ならではの魚類・加工品を市外にPRする事業に要する経費に対し、補助金を交付。

⇒交付件数/交付金額:1件/10万円

※対象者数の減少等の状況を勘案し、本補助金は令和7年度をもって終了。